

町報



とうごう

まちのうごき

人口 6,139人(-5)

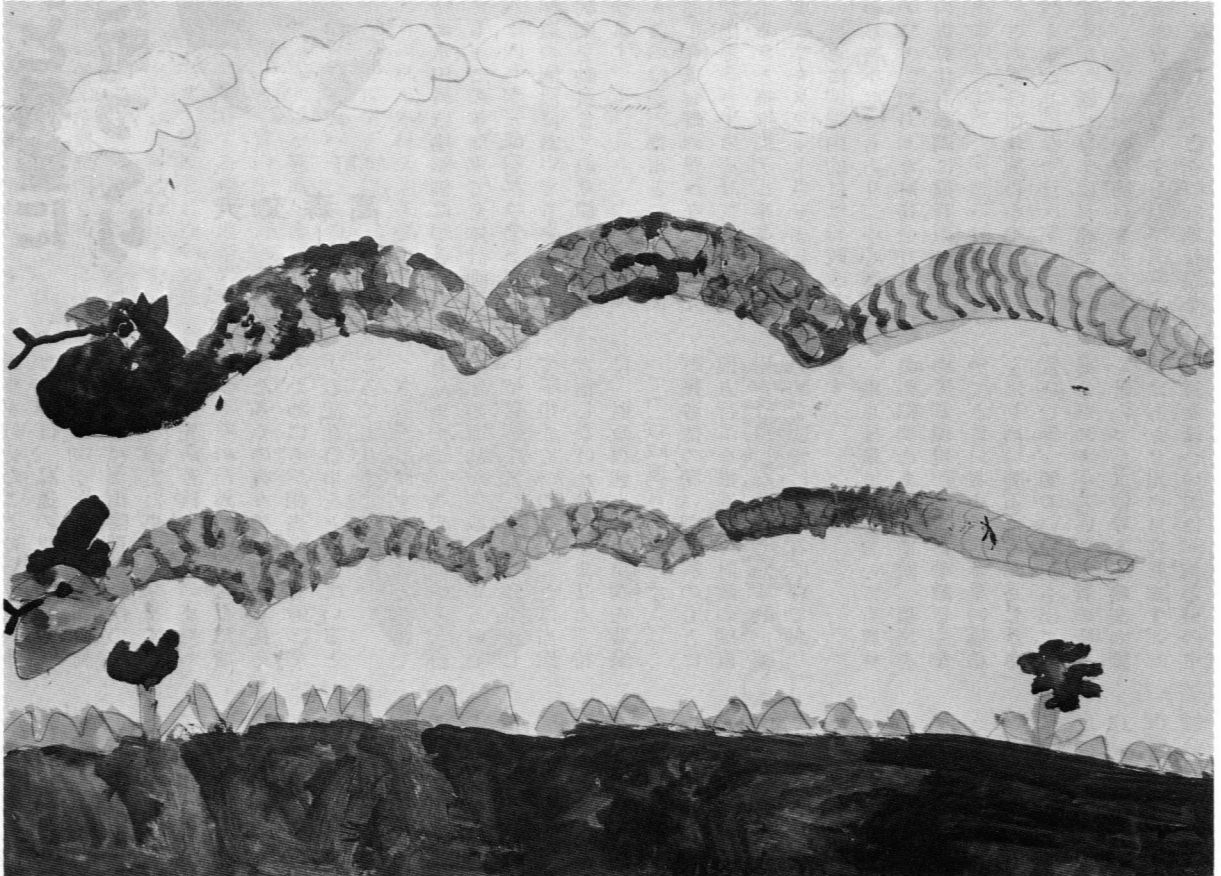
男 2,959人(-6)

女 3,180人(+1)

世帯数 1,745戸(+1)

63年12月1日現在人口

()は対前月比



東郷幼稚園 畝原^{あゆみ}渉ちゃん(6歳)の「へび」

謹賀新年

64 / 1

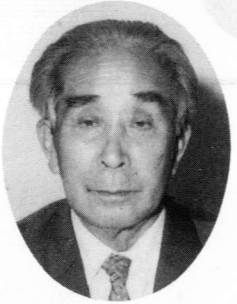
森かげの 路をゆきつつ わが歳の
四十三をおもふ 今日^{あけ}は元日
牧 水

第501号
451

発行/宮崎県東臼杵郡東郷町・編集/企画財政課 ☎69-2111

新春を迎えて

生きがいと希望に 満ちた町づくり



町長 高森 文夫

新しい年を迎え、心からお慶び申し上げます。

六十三年は、特に年末にかけて天皇陛下の御病状が一段と心配される状況の下で、新しい税制を審議する国会の動向をはじめ、米の輸入をせまるアメリカの動き等々、正に激動の昭和を印象づけるにふさわしい年でもあったと思います。

そのような内外情勢の大きな流れの中であつて、我が東郷町でも新しい息吹を感じさせる幾つかの動きがありました。即ち多年の懸案でありました東郷大橋が完成し、この二月にも全面開通の見通しとなったことや、誘引に全力を挙げてきた県森連の木材市場が着工し、木材加工団地としての構想が大きく前進したことであります。

また、農林業生産基盤の整備より各農業国から見ると魅力ある市場どころか、起死回生の市場として映っており、まさに我が国の農産物は日米貿易不均衡のターゲットとされたと言つても過言ではないと思ひます。

これら諸外国の農産物の市場開放要求に対し、日米交渉においては牛肉、オレンジ生果が二年後、オレンジ果汁は三年後に自由化されることになりました。

さらに、「牛肉、オレンジよりも問題なのは米だ」と、アメリカの高官は高言しております。日本の農業の基礎である米までが窮地に追いつめられております。内外の価格差赤字を抱え形が危化した食糧制度に加え、米の輸入自由化圧力が高まってきています。まさしく米の市場開放が迫られるのも時間の問題かもしれません。我が国にとつては、今後とも厳しい対応が迫られるものと予想されます。

また、国の総需要抑制策は地方公共団体にも大きく影響してあります。地方の時代と言われている今日、地方自治体における行政需要は益々多様化してまいりますと共に、より高度化しつつあります。その半面、地方自治体の財政は窮乏化が進み、財政再建が重要な課題となっております。

特に水田のほ場整備につきましても、この年度末で全体計画の八十四％が完成の見込みであり、林道の開設においてもあらゆる制度を動員して取り組み中であります。

このほか、都市との交流を促進し、東郷町の豊かな自然を売り出そうとする、リフレッシュふるさと推進モデル事業も初年度事業をスタートさせました。

さらに、庁内には行政改革の最終年度でもあり、中心課題のひとつであった財務会計事務の電算化も順調に進行中であります。

このような状況の中で新年を迎えることになった次第であります。新しい年は私達にとって、二つの大きな節目を迎える大事な年になりました。

そのひとつは、町制施行二十周年を迎えたことであり、いまひとつは、私達の祖先が大きな犠牲を払い、血と涙で平和な村をかちとった山陰百姓一揆の三百年目を迎えた事であります。遠い祖先の苦難を偲び、また、村づくりのために御尽力くださった多くの方々の御遺徳を称えるためにも、相当の礼をもってする記念行事を考えているところであります。

さて、当面する町政の課題であります。農業物の輸入の自由化の流れが一段と強まる厳しい情勢の中で、町の行政も決して平穏なものでないことは当然覚悟しなければなりません。特に、財政再建という重荷を背負つての行政運営でありますので、町民各位の深い御理解のもとに地方行革を推進し、財政の硬直化を改善しながら、効率的、弾力的な運営に努める所存であります。

重点施策は何をおいても農林業の振興であります。農業をめぐる環境がますます厳しくなつてきている中で、子牛の価格をはじめ、養蚕にも陽ざしがさし込む等、明るい材料も出てきましたので、若い農業者の皆さんといっしょになつて農業の振興にあたりたいと存じます。

重点施策は何をおいても農林業の振興であります。農業をめぐる環境がますます厳しくなつてきている中で、子牛の価格をはじめ、養蚕にも陽ざしがさし込む等、明るい材料も出てきましたので、若い農業者の皆さんといっしょになつて農業の振興にあたりたいと存じます。

引続き厳しい国の減反政策の中にあつて、限られた農地を有効に利用し、生産性の高い水田農業を確立することが今後とも必要だと思ひます。

本年は町制二十周年記念行事や、八月には本町の首長・議員の選挙の年であり、新たに議会の構成があることと思ひますが、

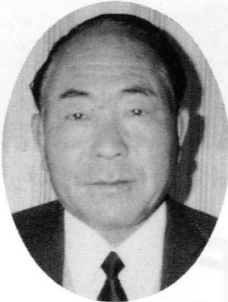
も生産基盤の整備であります。長迫の木材団地を起点にして延長二十四kmに及ぶ稜線林道、長迫・小原線、広域基幹林道熊山線等の大規模林道をはじめとして、路網の整備に全力を傾注しているところですが、

人づくりにつきましても、生涯教育の視点に立つて推進中ですが、特にすぐれた知性とたくましい実践力をもつ青少年の育成を目標にして、教育の町、東郷町づくりをめざしてまいります。

福祉の充実としましては、先ず、高齢化の問題があります。高齢人口が年々急速に増加している現実をふまえ、高齢者の方々が「長生きをして良かった」と心の底から充実感に浸ること

議会の使命を自覚して

議長 橋口 昭夫



のできるような、そんな社会づくりでなければなりません。いつも申していることですが「老いたる人には憩と充実を」「働く人には生き甲斐と張り合いを」そして「青少年には希望と活力を」、そんな町づくりをめざして頑張ります。

私の町長としての任期は年度途中のこの八月で終了することになります。私に与えられた時間が少しでもある限り、身を挺して理想を追求し、その実現にむけて献身する所存であります。

年の始めにあたり、町民皆様のお多幸をお祈りして御挨拶いたします。

議会の使命を自覚しながら議会の機能を十分發揮し、町民の信託に応えるべく最大の努力を傾注したい所存であります。

今後とも、町民の皆さんの一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつと致します。

生涯学習の推進

教育長 渡辺 邦彦



年頭にあたり、ご家庭のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年中は町教育行政の進展にご協力を戴き、まことに有難うございました。本年も「活力にみちた東郷町」を町民みんなの力で創造すべく、共々に頑張りましょう。さて、最近、「生涯教育」ということが強く唱えら

れております。東郷町においても、今年には教育行政の重点のひとつとして、特にこの課題にとりくみたいと考えています。

これまで「教育」というと、学校教育（言いかえれば青少年の教育）のことを主に考えがちでした。しかし、ご承知のとおり、時代のめまぐるしい変化、あるいは高齢化社会の時代になった今日、はたしてそれでよいのかという反省がなされ、人間は生涯にわたって学習することが必要ということになり、この「生涯学習」という言葉が生まれたのであります。

もう少し述べますと、むかしは、学校時代に学習したことが成人になつても一応間に合つていましたが、今日のように、技

術革新の時代となつて社会が急激に変化進展するようになると、学校教育を終えた後も学習を必要とする時代になつたということでもあります。

次に、皆さんもご承知のとおり、人間の寿命が男も女も伸びてきました。これはお互いに喜ばしいことであります。老後を楽しみ、また生きがいを持つた余生を送るためにも、高齢者なりの学習が必要ということでもあります。

もちろん、これらの事業は社会教育の事業として、従来からすすめてまいりました。即ち、各種の学級や講座、研修会等を開催して勉強をしていただいております。皆さんの皆さんからも喜んでいただいております。しかし、決して十分とは言えませんし、まだまだ工夫し、研究し、また改善しなければならぬ点も多々あるようであります。



▼火災防御訓練

11月29日、坪谷牧水庵周辺で、火災防御訓練が行われました。

当日は、夜間牧水庵から出火した火が強風にあおられ山火事となる想定で、本部、第5部(坪谷)、第6部(越表)、第11部(仲深)の消防団員と、日向消防署の職員合計約100名が参加し、寒風の中約1時間の訓練を行いました。

トピックス



▲幕別町から来町 ~青年団交流~

12月10日、姉妹町の北海道幕別町から青年団6名(男4名・女2名)が本町を訪れました。

今回訪れた一行は、本町青年宅に民泊し、牧水記念館の見学や、寺迫でみかん狩りを行うなど、交流を深めました。



十一月十九、二十日の二日間、宮崎総合運動公園で開催された第十二回宮崎県中学校秋季体育大会において、坪谷中学校の男子庭球部が昨年に続いて団体優勝、また、東郷中学校の女子庭球部も初の団体優勝をとげまし

快挙
スベレバミク優勝

た。

庭球の団体戦は、男女とも町の中学校が優勝するという快挙で、一月六、七日に熊本市で行われる九州大会での活躍が期待されます。

また、坪谷中学校男子庭球部は、個人戦においても、一位、二位、三位を独占しました。
〔個人戦成績〕
一位 那須健司・那須祐一組
二位 矢野久貴・原田直樹組
三位 黒木将成・矢野充生組

個人戦も
上位独占

〜坪谷中男子〜

私の今年の抱負は、昨年六年生がいなく、私たちが学校の事をいろいろしてきましたが、悪かった点がいくつかあったので今年はその点に気をつけてがんばりたいと思います。



藤田真樹
越表区
昭和52年生

今年はおぼくの年、へび年です。だからぼくは、勉強に、スポーツに一生懸命がんばりたいと思います。特に剣道に力を入れ、今年こそは優勝できるように努力したいと思います。



井伊健友
坪谷区
昭和52年生

農家に嫁いで早いもので十一日目、何も知らず義母と主人にいろいろ教わる毎日でした。今年はおぼくの年、仕事と育事に少しも満足がいくように頑張り、主人の力になりたいと思います。



前川ふじ子
仲深区
昭和28年生

今年の抱負として、まず第一に健康の維持増進をはかり、それをもとにして私の生きがいとも言える和牛の育成に力を入れます。まずまず元気を出しがんばりたいと思います。



清水兼光
羽坂区
明治38年生

今年も昨年同様、家族みんなが健康で事故もなく、楽しい一年にしたいと思っています。また、仕事に、遊びにと頑張っていて有意義な一年を送りたいと思っています。



黒田静夫
田野区
昭和28年生

巳年の新年を迎え一月三十一日の誕生日で還暦であり、農業者年金の受給資格も出来てありがたく思っている。また、今年には町の首長の選挙であり、清潔行動力の人を選びたい。



山床義正
下渡川区
昭和4年生

空手の少年団を結成して一年数ヶ月になりました。昨年は一年目にしてはまずまずの成績を残しました。今年には昨年以上の成績を残せるよう指導し、有意義な年にしたいと思っています。

今年のエト(干支)は十二支の第六「巳」年です。蛇は、十二支のなかの唯一の爬虫類ですが、古くは恐竜、現代では亀やトカゲ、ワニなどの仲間です。蛇は、古来、恐れられ排斥される一方で、崇拝と畏敬の対象でもありました。日本では、神のお使い、あるいは神そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話に多くみられます。「巳」年生まれの方々に、一言ずつ今年の抱負を語っていただきましたので紹介します。



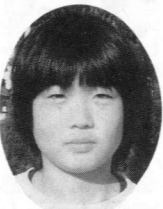
今年巳年

今年はいよいよ六年生です。小学校最後の年なので、規則正しいいきまよい生活をしたいです。それと、体に気をつけて元気で勉強に運動にがんばりたいと思います。



海野政人
寺迫区
昭和52年生

今年ががんばる事はスポーツです。特にバレーに力をいれてアタッカーになりたいです。今は背が低いのでまだ無理だと思いますが、今年にはアタッカーをめざして努力しようと思います。



平野昌子
福瀬区
昭和52年生

明日からの一日一日を仕事、家庭に励み、各種行事に積極的に参加し、心身を練磨して地域社会に貢献できる人生にしたい。同期生が一人も欠けることない同窓会を皆で大切にしたい。



橋口泉
小野田区
昭和28年生

私は子供が六人、孫が十八人いて昨年の十月には内孫の長女が結婚し、今からひ孫の誕生を楽しみにしている。これからもじいちゃんと一緒に健康に気をつけてがんばりたいと思う。



伊東征男
鶴野内区
昭和16年生

「門松は冥途の旅の一里塚」あれもこれとも思っているうちに還暦を迎えてしまった。今年には年おんな、健康第一に生活の改善をして、健康家庭を作りたい。



田村シン
八重原区
大正6年生

点描 (87)

議会の歴史 (二)

明治二十二年六月村会に於て第二議案助役の月俸額を決定してほしいとの提案。

拾壹番高森為市日助助役月俸額八名譽職村長ト同額ナルモ一月拾円トシ則チ年額百貳拾円給与可然哉各員出議ス、九番十一番ノ出議ニ同意セリ、其他異議ナクンバ決スベシ。右ニ賛成之方起立ニ問フ惣起立ニシテ十一番出議ニ可決セリ。

三、議長起テ自ラ意ヲ述ベテ曰ク収入役其他書記雇等ハ規制ニヨリ村長推選云云ノ明分モアレバ自ラ任ズルモ如何、村史役員月俸額、使丁給等ニ至ルマテ充分ノ出議ヲ得テ可決アラン事ヲ希望ス、宣シク順序ヲ得テ議決アルベシト報セラレタリ。

但シ当撰人名並ニ定員左ノ如シ、収入役 志名トス
但シ当撰者未定ナレバ候補者追記ス。
当選者見込安藤伊平、其ノ二 柳井七藏、候補姫田綱一郎

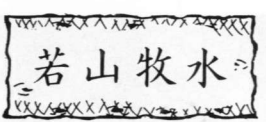
三書記 三名トス
大羽新吉、山本藤五郎、姫田綱一郎
三雇 志名トス 峯瀬菊太郎
使丁 三名トス
海野荒吉、峯瀬鶴吉外老人
拾貳番議員出議、書記月俸額ハ三名ノ内式名月俸額金六円トシ外老人ハ五円五十銭トシ適當ナラザル哉、各員出問ス、九番、十一番至極當説ナレバ最モ賛成スト述ベタリ。其他異議ナクシテ十二番出議ニ可決セリ。

但シ人名左ニ列記ス
収入役 月俸金八円 撰任未定
書記 月俸金六円 姫田綱一郎、大羽新吉
同書記 月俸金五円五拾銭 山本勝五郎
雇 月俸金四円五拾銭 峯瀬菊太郎
使丁 日給金一日八銭 海野荒吉、峯瀬鶴吉 外一名
右当日議事終了午後四時三十分

東郷村初の村長改選挙
時は明治二十五年十二月第一
代村長甲斐定一郎氏が、山陰郵便局長に就任するため、村長の退職届が出されたところ、退職をめぐって大紛争が起きた。ではどんな紛争が起きたのか、議事録を記述します。
村長甲斐定一郎山陰郵便局長

二命セラレタルニ付村長退職申出候処、該件ニ付来ル七日小野田小学校ニ於テ、本村会開設候条全日午前第九時御出会相成度候也
明治廿五年十二月五日
東郷町東郷村長代理 松崎千三郎 助役

東郷村会議員氏名殿
この招集通知書は一人一人契印があり、役場使丁が直接議員宅に配ったものであり、この村会議事は次号に記します。
(つづく)
東郷町文化協会長 都甲 鶴男



若山牧水 牧水作 長詩と童謡 (三) 塩月儀市

（牧水は少年雑誌「金の星」社の求めに応じて童謡を作詩した。）
○ちいさな鶯
雪のつもった枝から枝へ
ちいさな鶯
あをい羽根して
びよんびよん渡る
小枝さらさら
雪はちらちら
ちらちら動いて
羽根をあを
あアをい鶯なぜ鳴かぬ
うぐひすよ
うぐひすよ
ちひさな鶯寒むいか
寒くばんどどと

○春の雨
木の芽がふくらんだ
窓のさきの木の芽
木の葉のさアきに
雫が一つ生れた
うまれた雫
雫がまるく光った
光ったと思つたら
きらきらきらりと落つこつた
落つこつたと思つたら
またひとつ生れた
木の芽 木の芽
木の芽のめぐりに雨が降る
○たんぼぼ
たんぼぼが咲いた
はたけの畔に
お地藏さんの横に
たんぼぼの花は

まつ黄な花よ
まつ黄な花が
ずらりと咲いた
はたけの畔に
お地藏さんの横に
まつ黄に咲いた
たんぼぼやたんぼぼや
○雲雀
雲雀が啼いてるね兄さん
どこで啼いてるのだらう
ずるぶん沢山いるね兄さん
お日さまのひかりが
びちびちはちけてる様だね兄さん
聞いてみると
ねむくなるね兄さん
早く走りませう
兄さん 兄さん
○桜真盛り
おほきなおほきな桜の木
まんまんまるい花ざかり
あつちから見てもこつちから見ても
まんまるい花ざかり
風は吹けども花散らず
小鳥とべども花散らぬ
おほきなおほきな桜の木
まんまんまるい花ざかり

この原稿は、生前にご投稿いただいていたものです。

健康余話

35 食道の病氣

東郷病院院長 鈴木俊一

食道は字の如く、口から胃まで食物の通路で約25cmくらいの長さがあります。わずかな長さですが、いろいろと病氣の種類があります。

生まれたばかりの子供の病氣で、食物が飲めないという先天性食道閉鎖症があります。宮崎県立病院時代に二人経験しました。

第一例はつなぎ合せた部位が狭くなり、一本五万円あまりもする特殊な風船を使って広げ、現在は四歳の女の子に成長しています。もう一人は未熟児で成長してから根治手術をして、食道の代りに大腸をつなぎました。

手術のあと、初めて口から食物が通るため飲み込むことを知らず食事をさせるのに大変だったことが思い出されます。家族みんなで患者の前で、食物をたべる仕草を見せて数ヶ月かかって口から食べるのをおぼえさせました。

アラカジャという西欧で多く日本に少ない病氣があります。まだ一人しか診ていませんが、二十代頃から物が飲み込みにくく、みぞおちの近くでつまる感じの症状があり、ここ三十年間のををならして水を飲んだことがないという事でした。例の風船で治療し、一時的にはミルクをごくごく飲めるというので感謝されましたが、再び飲み込めなくなり二年後ぐらいに手術となりました。

憩室といつて袋ができる病氣もあります。九年前に一度手術を見ました。ゲーム機のアルカリボタン電池がこの中にはいり込み穴があいて亡くなった方があります。憩室のできた場所によっては手術が必要です。

人口の老齢化とともに増加した病氣で、食道裂孔ヘルニアというのがあります。胸やけを訴えることが多いのですが、外科外来通院の三人は通院により症状が軽快を認めています。少し腰のまがりはじめた方に多いようです。裂孔ヘルニアの症状は逆流性食道炎という胃液が十二指腸液の逆流により生じた病変が主体であり、老人が多いためあえて手術はすすめていません。経口剤で症状は抑えることができます。

食道の病氣で血を吐く病氣があります。一つめはマロリーウイス症候群です。激しい嘔吐のため胃との境界に小さな裂傷のできる病氣です。アルコールの好きな方に多いようです。もう一つは食道静脈瘤です。一人ぐらしのアルコールの好きな方が、一人で血を吐いて突然亡くなるというものです。治療法は種々ありますが、吐血後三日目以降に手術になるようです。

最後に忘れてならないのは食道の癌です。はじめは無症状で次第に食物が通らず、体重が減ってきます。特に固いものが通

らず、吐くということでも初診を訪れるようです。今年に二名の新患がありました。外国と比べ食道の手術は日本が世界最高のレベルで、中には五年以上も生存されて、治癒したと判断された方もあります。

昨日、のどに肉の固りがかかってこられた方がありました。幸い取ることができました。入口部に近く、まかりまちがえは息もとまっていたかもしれません。これから老人が餅をのどにひっかける季節になりました。くれぐれも気を付けてください。

○一一〇番のしくみ
事件、事故等の一〇番通報があると、これを受理した警察本部や警察署では、通報された方が「何を求め、何を訴えておられるか」をいち早く聞き取り、現場近くのパトカーや警察官に指令し、直ちに現場出動等の警察活動が開始されます。
○通報は、落ち着いて正確に
○何がいったのか……
○一一〇番が「話中」になったら大変



「いたすら」「不急」の電話はみんなが迷惑します。一一〇番は緊急の場合の命綱です。免許関係の問い合わせ困りごとの相談地理案内等の御用件は、一一〇番以外の電話をご利用ください。

短歌 尾鈴短歌会

牧水の歌碑より眺むる尾鈴嶺山脈高く確と解らず 植田 イセ
町報をひらき一氣に読みつぎぬ 妙なる筆致亡き町長随想 荒砂 金義
早々に東京に帰るとふひ孫たち予報は台風襲うというに 都甲 鶴男
元わが園長たりし福祉園訪へば老等が喜々と迎えり 本多 茂雄

お知らせ



園児募集

町立保育所
(坪谷・鶴野内)
私立山陰保育園

昭和六十四年度の町立保育所及び私立山陰保育園の園児を次のとおり募集します。

町立保育所(定員各35名)

- 一、入所資格
満三歳から入所できます。
- 二、入所申し込み
申請用紙は、役場住民課または、各保育所にあります。
- 三、受付期間
昭和六十四年一月九日から一月二十日まで

山陰保育園 定員60名

一、入園資格
概ね生後五ヶ月から入園できます。

二、入園申し込み

申請用紙及び添付書類は、役場住民課にあります。ただし、書類の説明が必要ですので、保護者が直接役場住民課においでください。

三、受付期間

昭和六十四年一月九日から一月二十日まで

※ 詳しくは、住民課福祉係へお問い合わせください。

幼稚園児の募集

東郷・坪谷・寺迫の各幼稚園の園児を次のとおり募集します。希望者は町教育委員会事務局にお申し込みください。

一、入園資格

町内の通園可能な地区に居住する満四歳と満五歳の幼児(昭和五十八年四月二日から昭和六十年四月一日生)、ただし、坪谷幼稚園については五歳児のみ募集します。

二、入園申し込み

入園申し込み書は、教育委員会事務局、及び各幼稚園に準備してあります。

三、入園申し込み締切日

昭和六十四年二月二十日

四、入園決定

三月中旬まで各人宛通知します。

成人式

▽日時 1月4日 10時~11時
▽場所 東郷町中央公民館

消防出初式

▽日時 1月5日7時40分入場
▽場所 町総合グラウンド

牧水かるた大会

▽日時 1月6日 13時~16時
▽場所 東郷町中央公民館

新春書初展

▽日時 1月14~16日 9時~16時
▽場所 東郷町中央公民館

行政相談・人権相談

▽日時 1月17日 9時~15時
▽場所 東郷町老人福祉館

心配ごと相談

▽日時 1月17日 9時~15時
▽場所 東郷町老人福祉館

一般健康相談

▽日時 1月21日 9時~10時
▽場所 東郷町老人福祉館

青色申告の

決算説明会

昭和六十三年分事業所得等の

青色申告をする人の決算説明会が、次のとおり開かれます。

▽日時 1月23日 14時~16時
▽場所 東郷町商工会会議室

今月の納税等

町県民税 四期
国民健康保険税 八期



忌明けとして、つぎのかたから町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

- ◎福瀬の谷口正雄さんから(今朝吉さん・88歳ご死去)
- ◎小野田の笠瀬良子さんから(春美さん・72歳ご死去)
- ◎坪谷の矢野国明さんから(カヤさん・84歳ご死去)
- ◎寺迫の黒木日出夫さんから(タミさん・81歳ご死去)
- ◎仲深の荒砂成男さんから(勝さん・82歳ご死去)
- ◎坪谷の海野港さんから(實さん・61歳ご死去)
- ◎鶴野内の寺原ソノさんから(功さん・89歳ご死去)
- ◎仲深の三浦清子さんから(岬市さん・81歳ご死去)

戸籍だよ

(十一月届出分)

出生 おめでと

赤ちゃんの名	父の名	住所
福田依代	誠志	羽坂
矢野哉也	信平	小野田
清水修平	邦彦	羽坂
寺原文香	節生	鶴野内
田口恵梨華	峰男	迫野内
山本純子	力	寺迫

結婚 お幸せに

氏名	住所
(都) 甲 真一	小野田
(田) 村 由喜美	西郷村
(宇) 田津 安則	日向市
(都) 甲 利恵	小野田
(三) 浦 辰己	迫野内
(奈) 須 映子	八重原
(海) 野 隆 昌	坪谷
(大) 久 保 昌子	延岡市

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
三浦岬市	81歳	仲深
笠瀬春美	72歳	小野田
黒木タミ	81歳	寺迫
矢野カヤ	84歳	坪谷
荒砂勝	82歳	小野田
田口秋治	78歳	仲深
寺原功	89歳	小野田